

重要取組シート

産業振興局 農政部 農水産課

取組項目		小学校給食での利用促進及び市内流通量・消費の拡大																						
現状・課題		【現状】 堺市は大阪府内でも有数の農業が営まれており、堺産農産物は市内外で流通しているが、「堺産」であることがうまくPRできていない。 また、小学校給食での使用率も堺市農業振興ビジョンの目標に届いていない。 ・地産地消を実践している市民の割合（H27）35.0% ・学校給食における堺産農産物の使用率（重量ベース）																						
		<table><tr><td>年度</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td></tr><tr><td>使用率</td><td>3.7%</td><td>4.6%</td><td>7.4%</td><td>8.3%</td><td>7.7%</td><td>6.0%</td><td>8.3%</td></tr></table>							年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	使用率	3.7%	4.6%	7.4%	8.3%	7.7%	6.0%	8.3%
		年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1															
		使用率	3.7%	4.6%	7.4%	8.3%	7.7%	6.0%	8.3%															
		※H28 年度から堺市地産地消推進協議会の活動を通じて利用促進を図る																						
・堺市農業振興ビジョンの目標値 地産地消を実践している市民の割合：60% 小学校給食における堺産農産物の使用率：14.5%																								
・堺産農産物を購入するための条件 もっと「堺産」であることがわかりやすければ：31% もっと種類が豊富であれば：23.3%																								
		【課題】 「堺のめぐみ」の対象品目やマークなどへの対応が必要 多様な需要に対応できる体制が整っておらず、新たな流通システムが必要 量 販 店：地元農産物の取扱量を増やしたい 飲 食 店：小ロットで多頻度の配送ニーズが多い 施設給食：まとまった量を安定的かつ低価格で供給してほしい 生 産 者：生産能力をフルに発揮するためには、有利な販売先への営業活動や配送時間の負担軽減が必要																						
		取組みの内容		・「堺のめぐみ」の対象品目を拡大し、新デザインで名称・マークの商標登録を行う。																				
				・農業者等へ新マークの利用を促し、販促グッズを用いて市民にPRを行う。																				
				・堺産農産物の生産・流通・消費の拡大																				
				・小学校給食での利用を促進するため、生産者・JA・民間業者による集出荷物流システムの構築を支援																				
スケジュール		・飲食店等へ安定供給するため「またきて菜」と連携した流通体制構築を支援																						
		前期 （～7月）		☐ 集出荷モデル事業による給食へのタマネギ供給（6～7月） ☐ 新しい「堺のめぐみ」の商標登録の手続きの開始																				
		中期 （～11月）		☐ 民間主導型の集出荷システム構築に向けた支援（8月～）																				
		後期 （～3月）		☐ 「堺のめぐみ」新マークの販促グッズ等への活用（3月） ☐ 「堺のめぐみ」の限定された品目への対応																				
次年度以降		☐ 民間主導型の集出荷システムの稼働 ☐ 各事業の継続実施																						